

**問** 65歳以上の、ワクチン未接種の方への対応を問う。

**副町長** はがきやホームページ等で勧奨に努める。

**問** ワクチン接種についてリスクを言う方もいる。必要性、安全性をどう説明するか。

**副町長** 国から示されており、ホームページ等で案内している。



**ワクチン未接種の方への対応は**

**【答】**  
はがき、ホームページ等で勧奨



宮城 寛諄議員

**国保税の減免基準を見直せ**

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響による、収入減した被保険者の減免を行うとき、基準日が前年度となっている。コロナ禍ではない令和元年度にすべきではないか。

**副町長** 国が示している減免基準で行っていく。

**問** 国保税の賦課は、前年度の収入で決まる。感染症の拡大で仕事がなく減収した人たちを救うため、もっと手を差し伸べるべきではないか。

**民生部長** 令和3年度の税額は収入の減った2年度の所得で計算され、3年度は相当減っている。制度上、7割・5割・2割軽減もある。

**国道507号進入路、桁下の整備を**

**問** 町道28号線から国道507号への進入路、桁下の側道の草木等早急に対処すべきだがどうか。

**副町長** 草木の繁茂している敷地は国有地である。管理者の県南部土木事務所に早期に対応を求める。



国道507号進入路に繁茂する草木

**大災害から生命・財産を守れ**

**【答】**  
国土強靱化計画を策定している



新垣 善之議員

**問** 6月下旬から7月にかけて短時間記録的大雨が多々あった。被害はなかったか。

**町長** 宮平川の氾濫があり、家屋の床上浸水や車両の浸水被害の報告があった。

**問** 今回被害のあった場所は、ハザードマップに表記されているか。

**総務課長** 表示されている。

**問** 町内準用河川の浚渫は、定期的に行っているか。

**町長** 草木の繁茂や堆積土砂の多い箇所から除去を行っている。



宮平川浚渫工事

**問** 昨今の災害から生命・財産を守るために、国土強靱化計画を策定し、近隣市町村と協議し推進できないか。

**町長** 国土強靱化計画を策定している。また、那覇市や豊見城市と災害協定を締結し災害時の応援体制を構築している。南城市とは、宮平川・手登根川流域での被害軽減に向けた対策に取り組んでいる。

**問** 浸水被害軽減対策基本設計の今後の動向を伺う。

**まちづくり振興課長** 今年度に調査設計、次年度以降に実施設計を想定している。短期対策として、宮平川の土砂除去。準用河川を順番で対策を講じていく。

こんな質問もしました。

- 新型コロナウイルス感染の早期終息を願
- 町道の整備を
- 待機児童は解消されたか